

2006

平成18年

No.13

2

広報

ふふふ



気合だ！

国際空手道連盟極真会館愛媛支部の寒稽古が、1月3日午前10時から中央公民館、肱北河原で小学生ら約60人が参加して、開催されました。

- ☆12月定例市議会 P2~3
- ☆市県民税の申告 P5
- ☆都市計画マスタープラン P8~11
- ☆レンガのある風景絵画コンクール P12
- ☆第45回大洲市駅伝大会 P14

12月定例市議会

大洲市議会12月定例会は12月7日から21日までの15日間で開かれました。予算関係4件、条例関係4件、人事案件2件、その他6件の計16議案が原案のとおり可決されました。

議案の要旨説明

愛媛FCを支援

愛媛FCの活動はスポーツ文化の向上に加えて、地域に与える経済効果等も見込めることから愛媛県等においてもスタジアム改修など行政として支援を図っています。今回、Jリーグへの昇格及びリーグ活動には経営基盤の安定が不可欠として、愛媛県、松山市をはじめ愛媛県下の自治体に対しても出資の要請がありましたので、一定の出資により支援することとしました。



大和保育所改築

現在「大洲市保育問題検討委員会」を設置し、保育所の民営化や統廃合、運営の効率化等を総合的に検討していますが、旧長浜町でまとめられていた8保育所を3保育所に統合する計画につきましては、新市においても尊重することとし、定員

60名とする大和保育所を来年度改築することとしました。

農林業の振興

中山間地域等直接支払交付金につきましては、平成17年度から5力年間、制度存続が決定されましたことから、中山間地域における耕作放棄地の発生防止と農地の多面的機能の維持向上を図ります。

観光の振興

旧市町村で作成したパンフレ

ットを有効活用しつつ、在庫の状況等をみながら新大洲市としての統一化や各パンフレット等の更新を図る計画としています。が、今回、旧肱川地域周辺マップの在庫が少なくなったことから、合併補助金を財源に、新市としての肱川地域周辺マップを作成することとしました。

県道小田河辺大洲線の付替え

国や県に早期完成をお願いするとともに、地元地権者の皆様はもろろんのご意見を集約しながら、大洲市としても早期実現に努力していきたい。

地域防災体制の整備充実

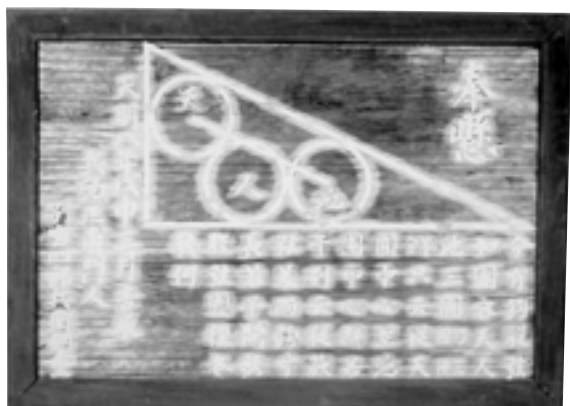
「自分たちの地域は自分たちで守る」という隣保共同の精神と連帯意識は大規模な災害に対応するためには必要不可欠であり、地域住民が自主的に防災活動を行う体制の整備を図る必要があります。

民生費
○平成18年度建設予定の大和保育所の設計委託をします。 159万円
教育費
○少年自然の家をはじめとする教育施設を修繕します。 349万円
農林水産業費
○中山間地域等直接支払交付金を追加します。 263万円

総務費
○元大洲警察署体育館敷地を取得し、駐車場として利用します。 8,988万円
○J2に昇格した愛媛FCに出資します。 100万円
○肱川中央自治会の胴長太鼓整備を支援します。 110万円
商工費
○道の駅「清流の里ひじかわ」の改修工事をします。 108万円

「金刀比羅神社算額」

愛媛県指定文化財に指定



大洲市指定文化財であった「金刀比羅神社算額」が、新たに愛媛県指定文化財の指定を受けました。算額とは数学（和算）の研究や勉強の祈願のために、神社や仏閣に奉納した絵馬のことをいいます。数学の問題が解けたことを神仏に感謝し、勉強に励むことを祈願したものと考えられています。

金刀比羅神社の算額は、江戸時代中期の天明八（1788）年、別宮四郎兵衛猶重（べつくしろべえ）が、大洲市指定文化財であった「金刀比羅神社算額」が、新たに愛媛県指定文化財の指定を受けました。算額とは数学（和算）の研究や勉強の祈願のために、神社や仏閣に奉納した絵馬のことをいいます。数学の問題が解けたことを神仏に感謝し、勉強に励むことを祈願したものと考えられています。

なおしげ）によって大洲市新谷の金刀比羅神社（元は山口神社）に奉納されたものです。タテ75cm、ヨコ106cm、厚さ3cm。本算額は問題文のみを示して解法を広く人々に問う「遺題算額」と呼ばれるもので、額面には、直角三角形と三つの円を組み合わせた問題が描かれています。天明八年という奉納年代は、全国的にも古い段階に属し、県内では最古であることから大変貴重なものといえます。

今回の県指定により、大洲市内の指定文化財は、

国指定	5件
県指定	33件
市指定	187件
合計	225件

となりました。算額は現在、大洲市立博物館に寄託保管されており、今回の県指定を記念しまして、2月1日から3月31日まで特別に展示いたします。どうぞご覧ください。

このため、原則として公民館単位で自主防災組織を結成していただくよう組織づくりを働きかけており、今年度から3カ年計画で市内全域での結成を目指してまいります。

台風による災害復旧

9月6日から7日に発生しました台風14号に伴う肱川河川敷多目的グラウンドの災害復旧につきましては、災害査定を受け事業費が確定しましたが、追加予算の必要が生じたので、現年補助都市施設災害復旧費を追加し、早期復旧を図ることにしました。

人事案件

人事案件について、議会の同意を受けた人は、次のとおりです。（敬称略）

教育委員会委員

西山 千春（菅田町菅田）〔再任〕

人権擁護委員

臺本 曙美（肱川町宇和川）〔再任〕

一般会計予算の総額

12月補正予算は2億4,401万5千円となり、平成17年度の一般会計予算総額は255億8,718万3千円となっております。



消 防 費

- 消防緊急伝達システム子局を増設します。 310万円
- 災害に備え舟艇とゴムボートを整備します。 240万円
- 南久米をはじめとする8地区の自主防災組織のメガホン、強力ライト、ヘルメットなどを整備します。 60万円

土 木 費

- 道路整備にかかる県負担金を追加します。 4,370万円